高坂（たかさか）ダム［梅の里　真室川町の深森に佇むダム］

所在地：真室川町（山形県）

ダムカード配布

◆ダムの概要

高坂ダムは、昭和41年12月に完成・運用を開始しました。山形県では3番目に古いダムで、型式は重力式コンクリートダムです。

直下にある企業局大沢川発電所は、県営の発電所では初のダム式発電所として建設され、昭和42年１月より発電を開始しました。

◆見学可能時期：６月～10月

災害により、

現在ダムを見学することができません

◆主要な

①ダム堤体下流（10分）	・ダムを直下から眺めることで、ダムの大きさを実感できます。 ・時期によっては、ゲート放流をダム直下からご覧いただけます。
（すぐ）　↓　移動	
②監査廊（10分）	・ダム内を見学しながら、外との温度差を体感できます。(夏でも涼しい) ・普段歩くことのないような、長くて急な階段を体感できます。
（５分）　↓　監査廊を見学しながら移動	
③ダム堤体最上部（10分）	・ダム湖（梅花里湖）の見学やダムの高さを実感できます。 ・時期によっては、ダムのゲート放流を間近でご覧いただけます。
（すぐ）　↓　移動	
④ダム管理所（10分）	・ダム及び管理施設等の概要や役割について説明します。 ・操作室を見学できます。

▼ダム見学の様子

交通アクセス

◆所在地：最上郡真室川町大字差首鍋

◆最寄り駅：真室川駅

真室川駅→高坂行きバスにて約25分→徒歩にて約40分

◆新庄方面から（車）

JR新庄駅から真室川方面へ約50分

※現在、災害復旧工事に伴う全面通行止の為、ダムに行くことができません。ご了承願います。

高坂（たかさか）ダム［梅の里　真室川町の深森に佇むダム］

所在地：真室川町（山形県）

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■大沢川林道沿い

高坂ダムと周辺の景色を眺めることのできる場所です。ダム建設時の事故で亡くなられた方の慰霊碑が建立されています。

【行き方】

大沢川林道入り口から約900m（ダム専用道路のゲートからは200m）奥に行ったところになります。

【駐車及びUターンできる場所】

大沢川林道入り口にあるR344沿いの路肩もしくはダム専用道路入り口手前となります。

駐車の際は、通行車両の妨げとならないよう注意してください。

＜注
見学
まね
外化

災害により、

現在ダムを見学することができません

ダム周辺の見どころ

■梅花里湖（ばいかりこ）

高坂ダムによって形成された人造湖。釣り（コイ・フナ・ハヤ）の名所。湖畔は山菜の宝庫。緑豊かで自然景観に恵まれています。ブナ林に囲まれた湖周辺はイヌワシ・クマタカ・オオタカ等の猛禽類が多く生息しており、バードウォッチングを楽しむことができます。新緑や紅葉の季節がおすすめです。

■高坂の大カツラ：大沢川林道入口から100m

樹齢約500年、樹高約20m、幹回り約16.3mの大樹。環境省が2001年に実施した「全国巨樹巨木林調査」において全国第2位（当時）。この地域にはこの様な大カツラが多いといわれています。

■土倉の滝（つちくらのたき）：大沢川林道入り口から約8㎞、大黒沢上流
車で40分＋徒歩40分（河川遡上）

深い渓谷に囲まれた、高さ約60mの滝は壮観。秋の紅葉は絶景です。ただし、登山装備は必須！藪漕ぎ、沢遡上有りです。

■不動明王の滝（ふどうみょうおうのたき）：真室川駅より約15㎞、車で25分
差首鍋地内（谷地の沢地区）

車を降りてすぐに見られる滝。巾約10m、高さ約5m。大きな滝ではありませんが、滑らかな一枚岩の岩肌を白く滑り落ちる様子は何とも涼やかです。

■ふるさと伝承館：真室川駅から約14㎞、車で20分。差首鍋地内（平枝地区）

古い日本民家風の落ち着いた建物。地元の平枝番楽やお囃子、わらべ歌や昔語りなど、古くから語り継がれてきた貴重な文化の数々。こうした長い歴史の中で育まれてきた遺産を、後世に伝える拠点です。

◆問い合わせ先：高坂ダム管理課

【TEL】2344-63-2344　　【住所】最上郡真室川町大字差首鍋2035

【ホームページ】山形県のホームページ　→　サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】　高坂ダム管理課　9:00～16:00（土・日・祝日・年末年始を除く）